

オリンピック新聞を作ろう	カテゴリー	歴史・意義	アスリート	多様性	日本人
		国際感覚	ボランティア	伝統・文化	(その他)

校種	小	中	高	特	学年等	全学年	参加対象	生徒	家庭地域	教職員
教科等	総合的な学習の時間等					時期・時間	1学期(7月)・3時間			

1 プログラムのねらい

○2020年に開催される【東京オリンピック・パラリンピック】に向けて、大会の歴史や競技種目、各国の関わり方等について理解を深める。

2 準備等

○調べ学習に必要な書籍 ○まとめ新聞用紙

3 取組の概要

1 調べ学習の課題

【第1学年・第2学年】

○オリンピック・パラリンピックに関わる多種多様な【スポーツ】の中から1つ選択し、そのスポーツの歴史や競技性、競技選手等について調べて新聞形式にまとめる。

【第3学年】

○【世界の国】から1つを選択し、オリンピック・パラリンピックとの「関わり」「歴史」「文化」「選手」等について調べて新聞形式にまとめる。

2 調べた内容を発表する場を設ける

○各クラスで発表→学年で発表会→赤とんぼ祭(文化発表会)で全校生徒に発表する。

3 他の教科でも活用できるように、教員間で共有・廊下に掲示

(例) 社会科：世界史や世界地理の学習の導入に3年生の新聞を使用。
英語科：調べた内容を英語で発表してみよう。等

4 おすすめのポイント

○生徒自身が自ら調べる【スポーツ】や【国】を選択するため、学習に対する興味・関心が高まる。

○3年生が調べた【国】と【オリンピック・パラリンピック】についての新聞は、歴史や文化に触れて調べた生徒が多く、1年生の社会科の学習で、授業の導入として使えるものも少なくなかった。

○上に挙げたように、全校生徒が調べ学習に取り組んだことによって、他教科との連携も取りやすかった。

○3年生の発表や新聞等を見る事で、調べ学習や発表法の基礎を下級生が学ぶことにもつながり、学年をまたいでの良い効果があった。

